

2018年6月

葵月号

東京歯科大学千葉歯科医療センター
医療連携NEWS デンタルドットコム

医療連携委員より ◎医療連携について、シリーズで掲載します。

他科との緊密な連携による高度な矯正歯科治療

育成歯科系部長 野嶋 邦彦



日頃から、貴重な症例をご紹介いただき誠に有り難うございます。今号では当科の特徴についてご紹介させていただきます。

千葉歯科医療センター矯正歯科は、1日平均約100名の患者さんに対して日本矯正歯科学会専門医2名、認定医2名の有資格者を含む常勤5名とレジデント、専修科生約30名がその治療に携わっています。地域特性から幼児から成人までの幅広い年齢層の一般矯正治療はもちろんのこと、骨格的不正が大きい症例に対しては術前、術後矯正治療と顎矯正手術を組み合わせた外科的矯正治療、唇顎口蓋裂やダウン症に代表される咬合異常をきたす先天奇形症例の矯正治療、6歯以上の先天欠如歯を有する症例の矯正治療も保険適用で積極的に行っています（図1）。このよ

うな症例は矯正歯科単独では良好な治療結果は望めず、口腔外科、小児歯科などの他科の専門医との緊密な連携が必要になってきます。さらに、今年度から新たに前歯3歯以上の開窓牽引を必要とする埋伏歯症例の矯正治療も保険治療の適用になりました。また、補綴前処置、歯周疾患治療としてのMTMにも別に料金設定を行って、対応しております。

当科では最新の検査機器を揃え、患者さん一人ひとりに担当医、指導医、症例検討会、診療科系部長といくつもの目を通して、的確な診断、最善な治療計画を立案し、患者さん、保護者に十分なインフォームドコンセントを行って、安心・安全な、高度な医療を提供するよう医局員一同心掛けております。そして、医局内では定期的に海外、国内の講師を招聘しての講演会、抄読会も開催して、研鑽に励んでおります。

ご紹介の際は、矯正歯科宛の紹介状をご持参の上、患者さんに事前に矯正歯科受付にお電話をいただき（043-270-3903）、ご予約をしていただくようお願いいたします。また、矯正治療のための抜歯、う蝕治療、矯正治療後の補綴治療など当科から歯科治療を依頼することもあると思いますが、今後とも先生方との医療連携を深めてまいりたいと思っております。何卒宜しくお願いいたします。

（図1）



治療前



治療後

多数歯先天欠如症例

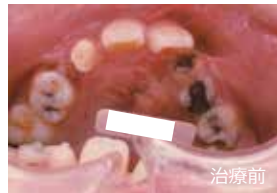


治療前



治療後

外科的矯正治療例



治療前



治療後

唇顎口蓋裂症例

●口腔がん集団検診開催予定 香取市/ 9月30日(日)

医療連携講演会開催のご案内

開催日時：7月5日(木) 受付開始 14:30 講演時間 15:00~18:00

開催場所：東京歯科大学千葉歯科医療センター 実習講義棟3F 歯科臨床研修医室

テーマ『高齢者の歯科治療を考える』

第1部	座長	専門歯科系（摂食嚥下リハビリテーション科）准教授	杉山 哲也
1.「高齢者の全身状態の評価」	演者	口腔外科系（歯科麻酔科）	講師 松木 由起子 15:10~15:40
2.「認知症高齢者の治療のゴールとは」	演者	専門歯科系（摂食嚥下リハビリテーション科）准教授	杉山 哲也 15:40~16:10
第2部	座長	一般歯科系（補綴科）（老年歯科補綴学講座）准教授	石崎 憲
1.「高齢期における口腔機能低下症について」（オーラルフレイル）	演者	老年歯科補綴学講座	教授 櫻井 薫 16:20~17:20
2.「高齢者へのインプラント治療」	演者	専門歯科系（口腔インプラント科）	臨床教授 武田 孝之 17:20~18:00



今年も多くの先生方のご参加をお待ちしております。

※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関等をご利用下さいようお願い申し上げます。
※職員大駐車場は工事のため使用不可です。※東門からは入れません。



専門外来への紹介の仕方

◎お問合せの多い専門外来を、シリーズでご説明します。

急性期神経機能修復外来

歯科治療の際、下顎智歯抜歯やデンタルインプラント埋入手術、根管治療などにより下歯槽神経障害・舌神経障害をはじめとする三叉神経知覚障害を起こすことがあります。神経障害が発生した場合、早期に正確な診断を行い、正しい治療を行うことが予後を左右します。

当専門外来は平成23年度に設立され、従来の知覚検査（綿花による接触試験、ノギスによる二点識別検査、歯科用探針による痛覚検査など）や画像検査に加えて、電気生理学的検査（知覚神経活動電位導出法）を用いることで客観的な神経障害程度の診断を行っています。治療法としては主に、投薬や星状神経節ブロックなどを行い経過を追っていく保存療法、外科的に神経修復術を行う手術療法があります。神経障害において症状固定は損傷より2年程度と言われており、その間は定期的に症状の経過を追っていきます。

当専門外来には、臨床教授も1か月に1度（毎月第2火曜日）診療に参加しております。お困りの症例がございましたら是非ご相談ください。ご依頼の場合は、可能であれば術前の画像データと、術中の詳細を明記した診療情報提供書を持たせて、初診のご予約を取っていただくとスムーズです。 口腔外科系(口腔外科) 部長 柴原 孝彦
臨時教員 藤本 侑子



舌神経障害症例一下顎右側智歯抜歯窩に切削器具による舌側皮質骨欠損を疑う

急性期神経機能修復外来（直通）
TEL 043-270-3901